

おおたの未来づくり 単元計画シート

調布大塚小

単元名	多様性を受け入れ、協働して社会を作るために大切なこと		学年	第6学年
内容	B_地域の創生	力:地域の取組の提案型	総時間数	27
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な人々と協働して社会をよりよくしていく上で大切な考え方について理解し、問題解決に必要な知識・技能を身に付ける。</li> <li>・多様化する社会の中で協働して問題を解決するために、情報を収集・分析したり話し合ったりしながら考えを形成し、適切に表現する。</li> <li>・社会の中で多様な人々との関わりを大切にしようとするとともに、自分や他者のよさを生かしながら解決策を模索し、協働してよりよい未来を創造しようとする態度を養う。</li> </ul>			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会課題に向き合うにあたり、「どのような価値を大切にしたいか」「何を目指す取組にしたいか」を考える。</li> <li>・インフィニウムジャパンの講話を通して「ダイバーシティ」「インクルージョン」の考え方を学び、ワークショップを通して合意形成の難しさを実感する。</li> <li>・それらを踏まえて、解決すべき国際問題を設定する。</li> </ul>			インフィニウムジャパン株式会社
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設定した国際問題を解決するために必要な情報を収集・分析する。</li> <li>・多様な視点から国際問題を捉え、協働的に話し合いながら解決策を構想する。</li> </ul>			
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討した提案をプレゼンテーションとしてまとめ、インフィニウムジャパンの方に向けて発表する。</li> <li>・フィードバックを受け止めてこれまでの取組を振り返り、価値や改善点を見いだす。</li> </ul>			インフィニウムジャパン株式会社
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを明確にして伝えるとともに、相手の考えをよく聞いて受け止め、互いの考えを比較・検討しながら話し合い、よりよい結論をまとめること。</li> <li>・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</li> </ul>		5
社会	国際社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の人々の生活や文化に着目して、日本の文化や習慣との違いを捉え、国際交流の果たす役割について考え、表現すること。</li> </ul>		6
算数	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目して適切なグラフを選択し、問題の解決や結論について多面的に考察すること。</li> </ul>		3
理科	生命・地球	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物と環境について追究する中で、生物と環境との関わりについてより妥当な考えを作り出し、表現すること。</li> </ul>		2

音楽	諸外国に伝わる音楽の鑑賞	・諸外国に伝わる音楽のよさや特徴に気づき、音楽と文化との関わりについて理解すること。	1
家庭	消費生活・環境	・消費生活や環境に関わる生活事象を持続可能な社会の構築の視点から捉え、生活の課題について考えること。	3
総合	・地域の人、もの、ことの中から問いを見出し、その解決に向けて見通しを持って調べ、集めた情報を整理・分析し、根拠を明らかにしてまとめたり表現したりすること。		7